

【放デイ】事業者向け		事業所名		放課後等デイサービスあおい(第一単位)				
		アンケート実施期間		令和6年10月15日から令和6年11月15日				
		配布数		5枚(回収率100%)				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	工夫している点	課題、改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	1	0	適切であると思う。	クールダウン専用の部屋があれば尚良いと思う。指導訓練室は設けていないため、工夫したい。ホールと相談室があり、相談室を定員を超えて利用することがあるため、改善策を検討したい。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	0		子どもの年齢や状況(不穏が続いている等)によっては職員不足と感じる。子供の人数に対して職員は適切であるが、適切であっても足りないと思うことがある。配置数に関して、少し不足しているように感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	0	駐車場から入室までに階段があり危険。バリアフリー化の配慮はされていない箇所もある。	凹凸を少しでもなくす等バリアフリー化に取り組む必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	0		PDCAサイクルを行い、職員が参画する機会を設けるように改善したい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	1	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	1	0	公開しているのか分からない。	ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	0	定期的に研修のお知らせが来ている。	研修の予告が年度初めにあると良い。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	0	日々のミーティングでの報告もアセスメントに活かされていると思う。定期的にアセスメント、計画を行っている。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	0	パート、アルバイト職員からも広く案を募っている。全員が案を出している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	0	パート、アルバイト職員からも広く案を募っている。全員が案を出し、固定化しないようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	0	パート、アルバイト職員からも広く案を募っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	0	個別と集団を組み合わせで行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	0	1階と2階全体で打合せを行うようになり、全体の状況が分かってとても良い。毎日ミーティングを行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	2	3	0	支援等に重要なことはメモで伝達するようにしている。終了後には行っていないが、次の日のミーティングで昨日の様子の特出したことは共有している。終了後には行っていないが、後日行ったりしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	0	支援後必ず記録を取っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	1	0	定期的に行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	0	0	主治医と直接連絡が取れない場合もある。保護者とは連絡を密に取っている。医療的ケアが必要だと思われる子供がいらないため分からない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	0		

関係機関 や保護者 との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	0	0	この事例が少なく、どのように対応しているか分からない。 その場面に立ち合ったことがないため分からない。	今後、情報共有の方法を考える必要がある。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	0	その場面に立ち合ったことがないため分からない。 必要に応じて連携している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	0	あれば良いと思うが、どのように交流をすすめたら良いか分からない。	放課後児童クラブには児童館との交流はないため、一日でも交流を行う機会を設けたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	2	0		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	0	保護者からの相談には丁寧に対応していると思う。	ペアレントトレーニング等の支援を行い、対応力の向上を図る。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	0	年に一度保護者同士のコミュニケーションを図る会を開催している。	開催頻度を増やせるとよい。 年に一回保護者参加の活動を行っているが、その回数が適切か不明のため、アンケートを取り希望を知りたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	0		速やかな報告、苦情共有を行い、より迅速な対応を行っていく必要がある。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0	0		
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	0	外に持ち出すことはない。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	0		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	0	あれば良いと思うが、どのように交流をすすめたら良いか分からない。 地域住民を招待する機会がない。	地域の方との交流の機会を持てるよう工夫したい。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	0	毎月避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	0	定期的に研修やアンケートを行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	1	0	身体的拘束を行うという場合を考えていないため、このようなことは行っていない。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	0	アレルギーのある子供を一覧にし、キッチンに貼ってある。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	0	0		ヒヤリハットに該当する出来事について記入するファイルがあるため、活用していく。